



▲うどん作り(大山小)

集団生活の大切さを 知りました

～ 小学校通学合宿 ～

11月上旬から中旬にかけて、大山、名和、中山小学校の4、6年生の児童を対象に6泊7日の日程で各学校ごとに通学合宿

を行いました。

大山青年の家や中山公民館を生活の場として、大山小は39人、名和小は30人、中山小は16人が参加。学校終了後、家ではなく公民館等に帰り、食事、掃除、洗濯、入浴など異年齢どうしの集団生活や座禅、うどん作りなど普段できない活動を体験しました。

参加した子どもたちは、集団生活の大切さと親への感謝の気持ちをあらためて知ることができたようでした。



▶座禅に取り組む(中山小)

民話を 表情豊かに

11月13日(金)、名和公民館で「民話の夕べ」が開かれ、ほろろ民話の会・お話サークルまつぼっくりの竹本厚子さんによる民話を聞きました。

浜がすり姿で、表情豊かにお話をされる竹本さんに約30人の観客が楽しく聞き入りました。

「さるじぞう」の愉快な話や「あとかくしのゆき」の心温まる話、また小さい子ども向けにペープサートを使ったお話に、子どもから大人までゆつたりとした温かなひと時を過ごしました。



▲子どもから大人まで30人が聞き入りました

健康づくりを楽しく



自分の体力年齢は いくつ?

～ 体力テストを実施 ～

多くの方に自分の体力年齢を知っていただき、健康づくりに役立てていただこうと、大山町体育指導委員会による体力テストが、11月8日(日)、中山中学校体育館で行われました。

今年約40人の参加者がありました。参加者は計測員の体育指導委員の方と会話をしながら、楽しく各種目の測定をしていました。

歩き方のコツを 教わって

～ ウォーキング教室 ～

大山町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会が主催するウォーキング教室が、11月14日(土)、なかやま温泉館で行われました。

まず、館内会議室で指導員の生田清さんから「ウォーキングとは」の説明を聞いたあと、地形などに応じた歩き方のコツを実地に教わりながら、1時間ほどかけてなかやま温泉館の周辺を歩きました。

参加者の一人は「ウォーキングの奥の深さを知りました」と感想を話しました。



▲地形などに応じた歩き方を教わりました